

よく似たくずし方をする文字を覚えよう①

部首編

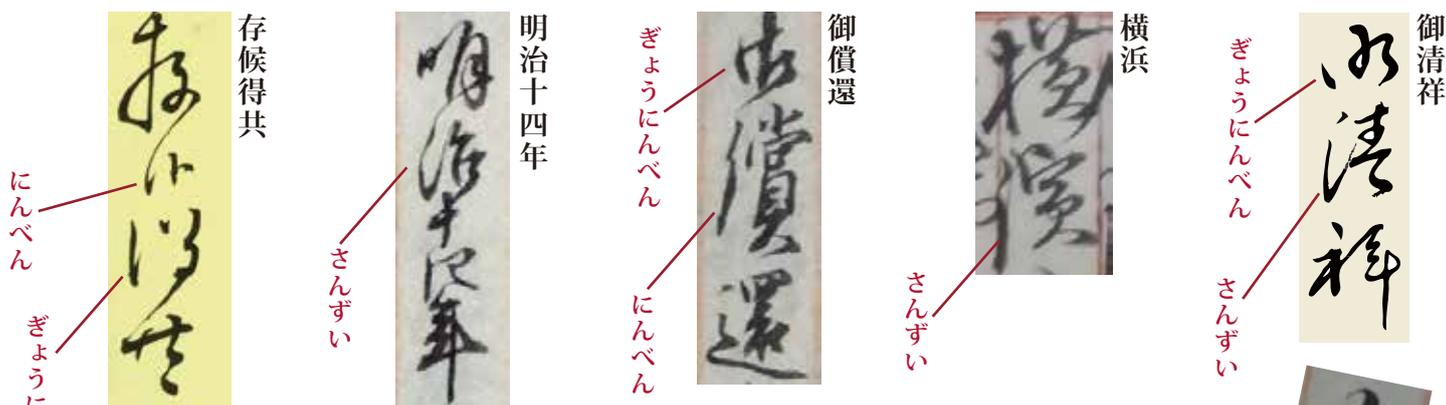
くずし字の中には、全く別の字にも関わらず、一見すると同じ形に見えてしまう文字、よく注意しないと見間違えてしまうくらい似た形の文字があります。

そうした事例は実にたくさんありますが、今回は代表的ないくつかの文字を選んでみました。

*掲載している文字は、当館所蔵の公文書から任意に選んだものです。

①カーブを描いた縦線

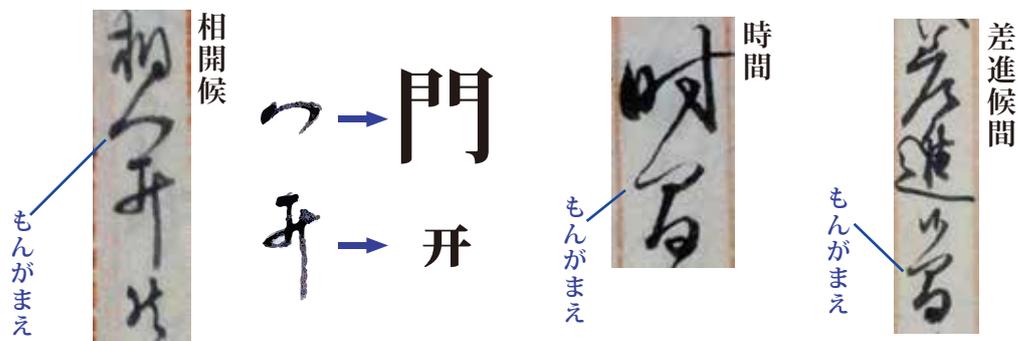
⇒にんべん・ぎょうにんべん・さんずいです。実例を見てみましょう。



***注意!!**
これは、縦の曲線ですが「臣」の一部です。

②カーブを描いた横線

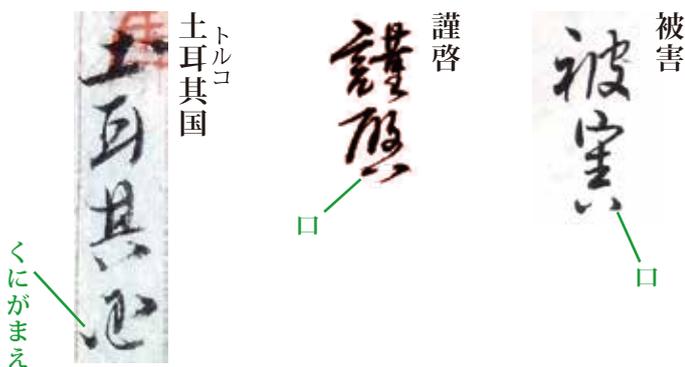
⇒わかんむりのように見えますが、もんがまえです。



***注意!!**
これは、横の曲線ですが「所」の一部です。

③「かっこ」

⇒これは、くにがまえ・口です。かっこのようにくずれます。



***注意!!**
これは、「口」ですが、かっこのようにならない場合もあります

*文字のくずし方は何通りもあり、ここで紹介したものが全てではありません。また、紹介した事例以外にも特殊なくずし方をする場合がありますので、市販されている辞典類をあわせて参照されることをおすすめします。